

どうなる？どうする！練馬の保育



待機児童の解消は認可保育園の増設で！

区立保育園の更なる民間委託・民営化STOP！

認可保育園の保育料値上げSTOP！

子どもの育つ権利を守る「保育の質」とは？

みんなで聞いて、知って、考えよう！

先日、練馬区が発表した「公共施設等総合管理計画」案は、保育園に関してもたいへん問題があります。区立保育園の民間委託をさらに進めるとともに、委託園を今度は完全に民営化する方針も盛り込み、公的責任をさらに弱めようとしています。

待機児童問題も深刻で、区は4月時点で166人と公表していますが、実際には認可保育園に入れなかった子は1000人を超えるとも言われています。区は解消対策を進めていますが、残念ながら私たちが願う認可保育園の増設には後ろ向きと言わざるを得ません。

未来を担う子ども達のために保育はどうあるべきなのか、いっしょに考えませんか。



[講師] TVでおなじみ ジャーナリスト 猪熊 弘子さん

【いのくま・ひろこ】ジャーナリスト、東京都市大学客員準教授。保育・教育、子どもの問題・子どもの施策を主なテーマに、執筆・翻訳、テレビ・ラジオ出演、講演を行う。4人の子どもの母。著書『死を招いた保育』（ひとなる書房）で第49回日本保育学会日仏幼賞・保育学文献賞受賞。他に『子育て』という政治』など。

● **12月9日[金] pm 6:30~8:30 (6:15開場)**

● **練馬区立生涯学習センターホール** **入場無料** (定員300人)

練馬図書館併設 区役所南側 練馬区豊玉北 6-8-1

主催：公的保育を守る練馬連絡会(公保連)

[連絡先]会長 竜田修 (090)6309-4353